

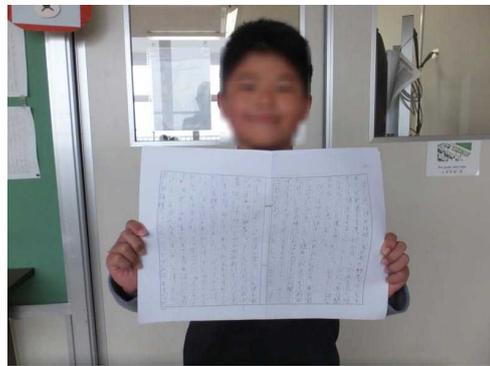
人権週間の取組

12月4日から11日を、今年度の吉田西小学校の人権週間と定め取組を進めました。

4日には、給食時に運営委員から、「しんせつの木」の取組についての説明が行われ、この1週間よりたくさんの親切を見つけていこうとのアピールがありました。

それを受けて、各学年の子どもたちから、「自分がされた親切」の様子が記載された掲示物が寄せられ、運営委員によって掲示されました。

12日には、朝の放送で、3年の上野拓斗君から「耳が不自由なのにメジャーリーガーになったウィリアムス＝ホイ」についての作文が朗読されました。（立派な朗読でした。）



11日には、下野市人権擁護委員の秋山様、前田様をお迎えし「なかよし集会」が行われました。お二人様からの講話及び児童会主催によるゲーム「じゃんけんボーリング」が行われ、和気藹々の活動の様子がみられました。もともと仲良しな子どもたちが、さらに仲良くなったと感じました。

各学年で学習の場で“相手を大切にすること”の意義を知り、それらの気持ちを実際に表す場となったと思います。この週間が終わっても、今の気持ちを大切に学校生活を送ってほしいと思います。

